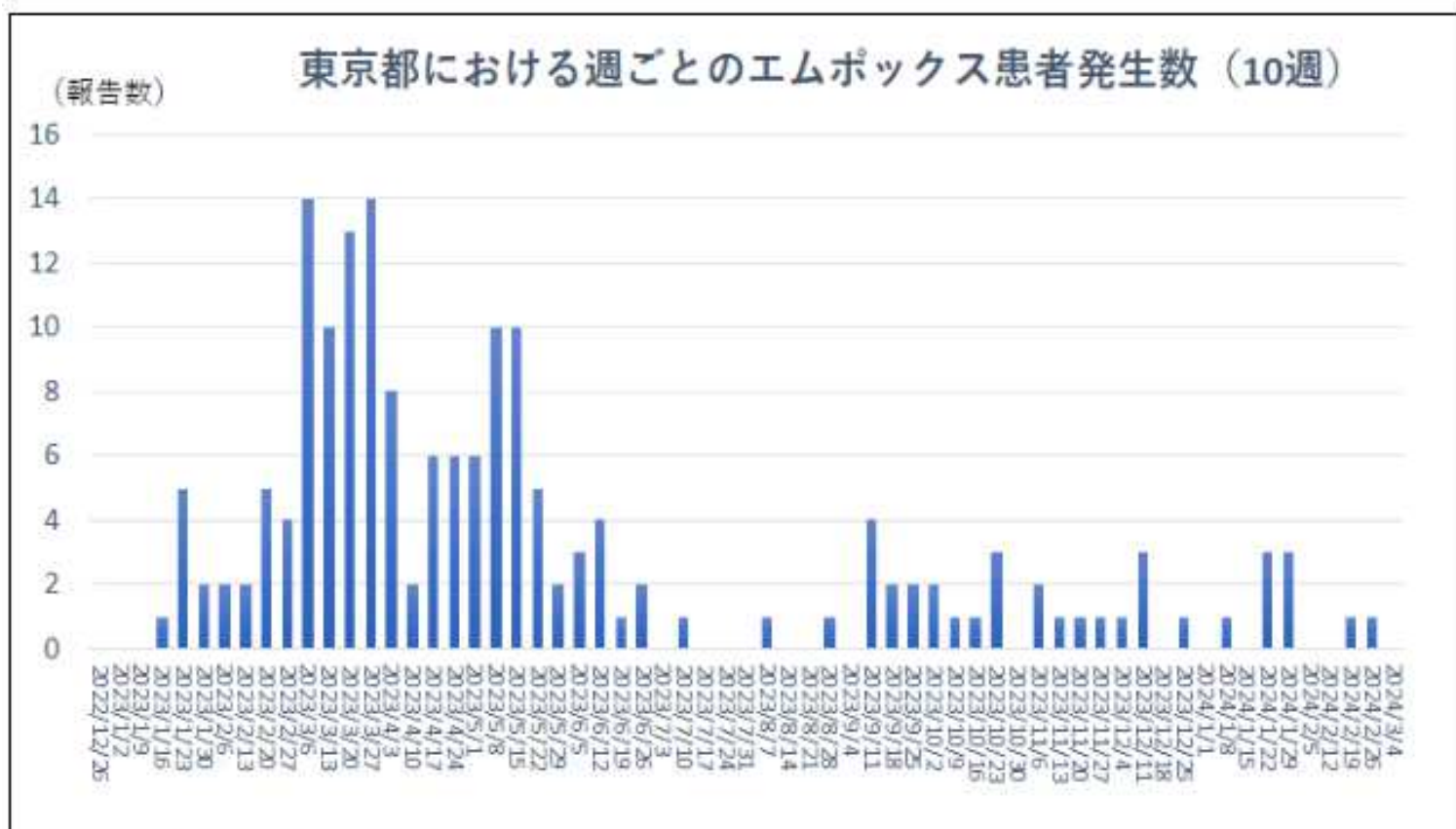


東京都におけるエムポックス患者の発生について

1. 東京都におけるエムポックス患者の発生について

2022年6月下旬～7月中旬にかけて欧州に滞在した旅行者が、帰国後に倦怠(けんたい)感を感じて7月25日に都内の医療機関を受診した。同日、当所にて検体を調べた結果サル痘ウイルス陽性と判明した。調査によりこの旅行者は渡航先でエムポックス患者との接触歴があったことが判明した。その年の9月から10月にかけても少数の患者発生が確認されたがその後患者の発生は年内はなかった。

しかし、2023年1月中旬から発生件数が増加し、3月6日～27日の週の14人の患者をピークに患者の発生が続いている。



東京都感染症週報より集計

【参考】



エムポックスの流行状況
(東京都 HP)